

まちづくり交付金 事後評価シート
蒲江地区

平成18年12月

大分県佐伯市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大分県	市町村名	佐伯市	地区名	蒲江地区
計画期間	平成16年度～平成18年度	まちづくり交付金交付期間	平成16年度～平成18年度		
モニタリング実施時期		事後評価実施時期	平成18年10月	フォローアップ実施時期	事業完了後

1) 事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業	観光交流センター(1,000㎡:物産館・情報発信)・湾岸散策路(1,000m:散策路・休憩施設)・高野オダシサン散策路(1,000m:散策路・休憩施設)・青龍山公園整備(2,000㎡:散策路・休憩施設)・緑地・広場整備(6,700㎡:多目的、イベント広場)
	当初計画から変更した事業(変更した内容)	
	変更した理由、目標・数値指標への影響等	蒲江地区シンボル道路(1,100m:カラー舗装)を削除・背平山公園整備(10,000㎡:散策路・休憩施設)を実施(目標・数値指標への影響なし)

2) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標		単位	達成度			達成見込みの有無		効果発現要因
				モニタリング	事後評価	フォローアップ	あり	なし	総合所見
指標1	地区の交通量		台・人(7h)						平成14年の調査と比較し、道の駅かまきがオープンしたことで明らかな交通量増加が見られたにより交流人口の増加が確認された。
指標2	満足度(アンケート調査:住みやすさ・暮らしやすさ)		—						市町村合併により、全町民を対象とした蒲江町総合計画時のアンケートと同様の対象、内容でのアンケート実施は不可能であるため、まちづくり交付金対象区域である蒲江蒲江浦に絞って実施するほうが賢明であると考えられる。
指標3	地域来訪者数(観光動態調査:町内)		千人						道の駅かまへの整備により、平成17年観光動態調査に比較し、多きく交流人口の増加が確認される。
指標4	環境改善活動へのボランティア参加者数		団体・数						加入団体数、参加者数ともに増加し環境改善活動の広がりが伺える。
指標5	地域住民のまちづくり会合数		回・年						蒲江浦づくりの会の会合数は指標数値から大幅に増え、益々の地域活動の増加が期待される。

3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値			効果発現要因	
				基準年度	モニタリング	事後評価	フォローアップ	総合所見
その他の数値指標1	道の駅かまへの観光入り込み客数(開店から平成18年7月末まで)		千人	0	18		662	数値のみで、交流人口の増加が証明できる。
その他の数値指標2	蒲江地区満足度アンケート(指標2代替)		5段階	-	18		4.0	結果により、住民の期待感や地域活動への参画意識が伺える
その他の数値指標3								

4) 定量的に表現できない定性的な効果発現状況	
-------------------------	--

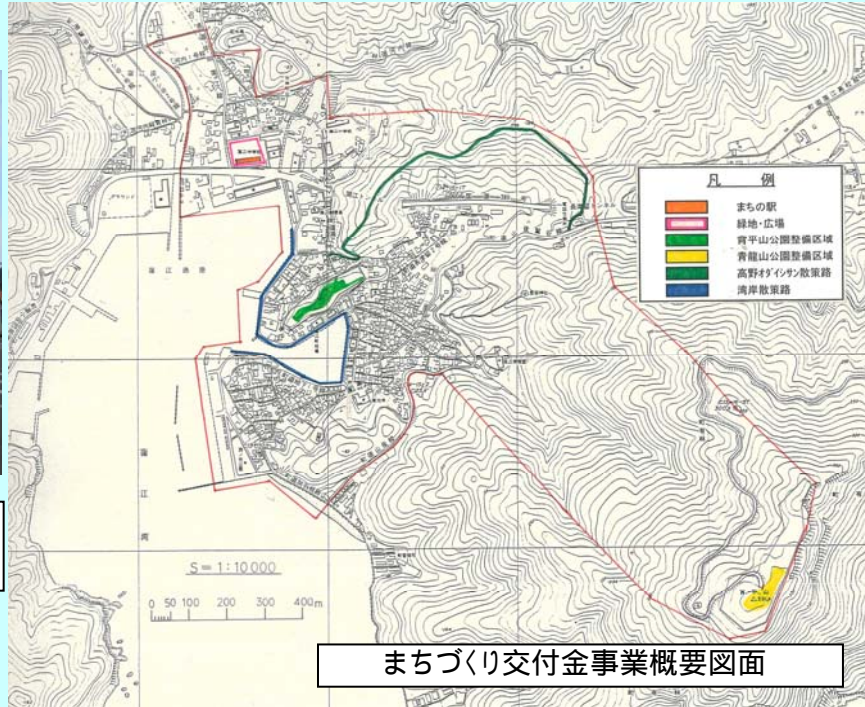
5) 実施過程の評価	評価項目	実施内容	実施状況			今後の対応方針等
	モニタリング			予定どおり実施できた	予定していなかったが実施した	予定したが実施しなかった・できなかった
住民参加プロセス			予定どおり実施できた	予定していなかったが実施した	予定したが実施しなかった・できなかった	
持続的なまちづくり		蒲江浦づくりの会の事業整備後を意識した活動(イベントや会合)の回数	予定どおり構築できた	予定していなかったが構築した	予定したが構築しなかった・できなかった	整備事業後を意識したイベントや会議回数は増加し、今後も多彩なまちづくり活動が期待される。事業完成が18年度末であるが、整備後の活用法も含めフォローをしていく。

様式2 - 2 まちづくり交付金の成果及び今後のまちづくり

蒲江地区(大分県佐伯市) まちづくり交付金の成果概要					
まちづくりの目標	交流また交流による地域の再発見	まちづくり交付金の代表的成果	地域来訪者数	276千人(H15)	690千人(H18)
			環境改善活動へのボランティア参加者数	2団体25人(H15)	3団体40人(H18)
			地域住民のまちづくり会合数	2回(H15)	48回(H18)



道の駅かまえ・緑地・広場(7800m²) H18
交流人口の大幅な増加が確認されている。



まちづくり交付金事業概要図面



湾岸散策路(1000m) H18
歩道整備により歩行者の利便性向上

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>【道の駅かまえを中心とした交流人口の増加】 道の駅かまえ、蒲江浦づくりの会、観光協会、かまえブルーツーリズム研究会等、各種団体との連携・情報共有によるソフト事業の展開を図り、更なる交流人口の増加を目指す。 (例: 蒲江まるかじりフェア・地産地消スローフードイベント・ブルーツーリズム体験イベント・その他各種イベント)</p> <p>【まちの賑わいづくり】 地域住民が主体となったソフト事業の展開を行う。「地域の安全安心と愛着心」の高揚を目指す。 (例: 背平山ツバキ祭り・蒲江キャンドルナイト・おんばらい祭・まちづくりシンポジウム)</p> <p>【環境美化活動の推進】 これまで実施してきた、湾岸清掃活動や公園清掃活動は継承、また、小学校児童との月1回の清掃作業を継続して実施する。 また、今年6月に実施した「蒲江キャンドルナイト」を毎年実施していく。 (例: 湾岸・公園清掃・キャンドルナイト・環境を考える標語入りポスター展)</p>
-------------------------	---